

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策について近隣の方との協力体制が出来ていない。	近隣の方との防災に関する協力体制を構築する。	地域運営推進会議等を活用しながら、協力体制が築けるようにしていく。	1年間
2	34	急変時や事故発生時に備え全ての職員が応急手当等が出来る実践力があるとは言えない。	出来るだけ多くの職員に救命救急法を学んで、実践に活かせる機会を作る。	内部、外部の研修の参加を確保する。	1年間
3	4	地域運営推進会議の開催に各メンバーの方が参加しているとは言えない。	開催時に各メンバーが参加できるような環境を整える。	余裕を持って文書等でお知らせし、参加者に負担がないように計画的に開催する。	1年間
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。